



大池公園整備事業の方針についての お知らせ

ここから始まる
上毛町の地方創生

広報「じょうげ」3月号でお知らせしました大池公園の整備につきまして、
整備の方針などについてお知らせします。

大池公園の整備は、平成26年度に「上毛町大池公園開発計画基本構想」を
策定し、公園整備の方向性について検討を始めました。基本構想では、大
池公園の立地特性、景観特性などを整理して、整備案を検討しています
が、全ての整備内容が決定しているものではありません。この基本構想を
基に、必要な整備について検討を重ね、議会や住民の皆さんに丁寧な説明
を行なながら進めて行くものです。

大池公園整備事業方針

公園の整備は、整備の内容、期間などにより「3つのエリア」
に分けて整備を検討しています。

1 遊歩道再整備事業エリア

※裏面①遊歩道再整備事業エリア概要図

大池公園の魅力の一つとして池を周回できる遊歩道があります。池を眺めながら春は桜、秋は紅葉など四季を感じながら散歩で
きる一周約1.3kmの遊歩道です。一昨年までは木々が生い茂り、暗
く歩行しづらい遊歩道でしたが、木を間引くことで遊歩道に光が
射しこむようになり、朝の散歩や犬の散歩など利用者が増加して
います。しかし、大池公園は整備後20年近くが経過したため、老朽
化により危険箇所が点在しています。また、未舗装区間や高低差が
あるなどバリアフリーに対応していないため、町民の皆さんに
とつて利用し易い公園とは言えない状況です。

そのため、このエリアは、遊歩道を中心として人に優しい公園機
能の再整備を目的に、バリアフリー対応の遊歩道、子どもたちの遊
具の充実など、住民の皆さんとの日常生活、憩いの場として短期的
(平成28年度～平成29年度予定)に整備し、公園を蘇らせる計画工
リアです。

2 高速道路連結部整備事業エリア

広域交流から生まれる町の活力づくり

東九州自動車道の開通により、町に設置された上毛スマートトイ
ンターチェンジは、中津市を含め、町の新たな玄関口になりました。
そのため、中津市などの連携も視野に入れながら、隣接する
大池公園と上毛パークリングエリアを道路で繋ぎ、交流ゾーンを創
る計画を検討しています。

このエリアの整備は、関係機関との協議が必要であり長期的に
開発を検討していくエリアです。大池公園を高速道路と繋ぐこと
ができるは、町の情報発信拠点としての機能を担い、観光、移住、定
住へと発展が期待されます。

このエリアを整備するにあたり、関係機関との協議の進捗状況
を見ながら、議会や住民の皆さんに丁寧な説明を行い、理解を得た
う上で取り組んでいきます。

3 検討整備事業エリア

更なる魅力づくり

基本構想では、大池の中央に人道橋を整備する案と大池公園東
側にある森林(保安林)の整備を検討する案が掲げられています。
このエリアは、①及び②のエリアの進捗状況を踏まえ、事業費及
び必要性などを検証しながら魅力ある公園づくりを検討するエリ
アです。

このエリアの整備についても、関係機関との協議の進捗状況を
見ながら、議会や住民の皆さんに丁寧な説明を行い、理解を得たう
上で取り組んでいきます。

